



2014年2月10日パリ発表プレスリリース意訳

## ヴァレオ、LeddarTech 社と技術協力に合意 アクティブセーフティのラインナップを強化

ヴァレオは、2月10日に、「タイムオブフライト」方式による赤外線 LED を使用した先進的な検知・測距機器のメーカーである LeddarTech 社と、共同開発およびライセンス契約について合意しました。

ヴァレオは量産車向けに新たな赤外線センサーを開発できるようになり、道路上の障害物検知と追尾機能について新境地を拓くこととなります。

すでに運転支援システムにおける市場リーダーであるヴァレオは、これにより欧州の新車アセスメントプログラム (Euro NCAP) で 2016 年に導入される新基準に適合するためのアクティブセーフティ機能のラインナップをさらに強化していきます。

この合意によりヴァレオは、顧客である自動車メーカーに対し、特に市街地における緊急ブレーキの分野で、新たなアクティブセーフティのソリューションを提供できるようになります。

直観的なドライビングの分野のパイオニアであるヴァレオは、超音波センサー、レーダー、カメラ、レーザー スキャナーを活用し、自動車のエネルギー効率を高め、より安全で直観的にする先進的なソリューションとソフトウェアを数多く揃えています。

### LeddarTech 社について

LeddarTech 社は、赤外線 LED のパルスを独自のアルゴリズムで処理をする「タイムオブフライト」方式を用い、さまざまな周辺環境のもと、幅広い範囲の障害物を検知する、先進的な検知・測距システムの世界唯一のサプライヤーです。同社はこの革新的なセンシング技術において特許を取得しています。Leddar™ 技術は、適用性が高く、さまざまな市場に向けており、部品、モジュールまたは特定の用途向けのモジュールなど異なる構成で提供されます。研究開発、組立、ブランドオーナー、OEM などそれぞれのニーズに合ったソリューションを素早く簡単に導入できるように提供します。

LeddarTech 社の概要とビジネスに関しては、同社 WEB サイト ([www.leddartech.com](http://www.leddartech.com)) をご覧ください。

### ヴァレオグループ

ヴァレオは、自動車部品、システムとモジュールの設計開発、生産、販売を専門とする独立系の企業グループであり、CO<sub>2</sub> 排出量の削減に積極的に取り組んでいます。世界屈指の自動車部品サプライヤーであるヴァレオは、29カ国に123カ所の工場、20カ所の研究センター、35カ所の開発センター、12カ所の物流センターを構え、約75,300人の従業員を擁しています。2012年度のヴァレオグループの売上高は約118億ユーロであり、約10億ユーロを研究開発に投資しました。

ヴァレオグループの概要とビジネスに関しては、同社 WEB サイト ([www.valeo.co.jp](http://www.valeo.co.jp)) をご覧ください。